

2023/01/29 初勝利！兵庫県英語 Debate Contest

昨年に引き続き、1月29日に実施された「第16回兵庫県高校生英語ディベートコンテスト」に今年度も出場しました。国際文化情報学科と普通科の生徒の合同チームを結成し、さらに他校では2年生が多い中、1年生4名、2年生2名の6名の登録メンバーで一生懸命闘いました！秋から1年生のリーダーメンバー8名と共にALTにも何度も質問し、昨年よりも練習試合も多く実施して、練習を重ねてきました。そして、今年は練習の成果が発揮され、なんと初勝利を挙げました！！

論題「日本政府は定年制を廃止すべきである。是か非か」



エビデンス(証拠)をポスターにして、立論をサポートします！！



Good work!!

予選結果の待ち時間もしっかり練習しました！！



Reflection (みんなで振り返りをしました!)

後日、エビデンス(証拠)を集め、しっかりと情報収集をしてくれたリサーチメンバーと共に、当日の動画を見ながら振り返りをしました。惜しくも決勝トーナメント進出は叶いませんでしたが、昨年よりもレベルアップできました!! ALT のコメントを聴いて、みんなの頑張りを称えました!! Good job!!



一旦、解散!
寂しくなるねー(涙)

必ずまた会おうね!!
See you again!!

<生徒感想文より>

★I was very happy to be able to win the game for the first time in this contest. However, I faced many difficulties in order to grab the victory, because we had to write CS more logically. I believe these efforts were not meaningless, because I could acquire skills to persuade others and to research details. I am proud of my wonderful experience. ★今回の Debate Contest に参加したことで私が出たことはたくさんあります。このリサーチメンバーにならなければ出会えなかった人たちと出会うことができ、挑戦することの大切さと積極的に自分の興味のあることについて活動することの楽しさを知りました。今回の様々な経験をこれからの活動に生かしていけたらと思っています。★英語が好きとは言えど、ディベートをしたことがないし、自信もありませんでしたが、先生や先輩、リサーチメンバーや同じ1年生の登録メンバーの支えがあって最後までやり遂げることが出来ました。フレンドリーマッチに出ることさえも怖かったですが、同じ登録メンバーの助けもあって自ら発言することもできて、ディベート大会に出てよかったなと感じました。次のディベート大会ではこの経験を活かして、積極的に頑張っていこうと思います。